



2025年12月2日

報道関係者各位

株式会社グリーン電力エンジニアリング

野村ダム新水力発電所設置・運営事業における
事業候補者として特定されました

株式会社グリーン電力エンジニアリング（本社：東京都千代田区、代表取締役：遠藤 昭二）は、株式会社長大（本社：東京都中央区、代表取締役社長：野本 昌弘）との共同事業体として応募した「野村ダム新水力発電所設置・運営事業」において、2025年11月25日付で国土交通省 四国地方整備局 胴川ダム統合管理事務所より事業候補者として特定されましたので、お知らせいたします。

本事業は、国土交通省が進める、「環境」と「地域振興」を両立させる「ハイブリッドダム」の取り組みの一環として位置付けられています。また、公募資料によれば、民設民営方式による水力発電設備の新設公募は、四国地方で初めての取り組みとなります。

■ 事業の概要

- 事業名 : 野村ダム新水力発電所設置・運営事業
事業箇所 : 一級河川 胴川水系 胴川（愛媛県西予市野村町野村地先）
共同事業体名 : グリーン電力エンジニアリング・長大共同事業体
・ 代表企業 : 株式会社グリーン電力エンジニアリング
・ 構成員 : 株式会社長大

■ 公募の経過

- 令和7（2025）年1月15日：公募開始
- 令和7（2025）年5月15日：プロポーザル参加申込受付締切
- 令和7（2025）年5月29日：申込確認結果通知
- 令和7（2025）年8月27日：企画提案書等 提出
- 令和7（2025）年9月10日：ヒアリング実施
- 令和7（2025）年11月25日：事業候補者特定

■ 本事業の意義

野村ダムでは既存の管理用発電所が稼働していますが、放流水の一部には未利用のエネルギーが残されています。本事業では、この未利用エネルギーを有効活用し、新たな水力発電を実現します。

本事業により、以下の効果が期待されます。

- 再生可能エネルギーの供給拡大
- カーボンニュートラルの推進



- ・ ダム周辺地域の活性化
 - ・ 民間技術を活用した効率的な整備・運営
- 地域と連携しながら、持続可能なエネルギー活用の新たなモデルづくりに取り組んでまいります。

■ 今後の予定

事業候補者として特定を受け、当共同事業体は、以下の手続きを順次進めてまいります。

- ・ 特定多目的ダム法施行規則第7条に基づくダム使用権設定申請等の法令手続き
- ・ 四国地方整備局との基本協定締結

これらの手続きを経て、発電所の設置・運営に向けて着実に進めてまいります。

野村ダム新水力発電所計画概要

所 在 地	愛媛県西予市野村町野村地先
発 電 想 定 規 模	997 kW
着 工 時 期 (目 標)	2028年2月
運転開始時期 (目標)	2030年4月

株式会社グリーン電力エンジニアリング 会社概要

商 号	株式会社グリーン電力エンジニアリング
本社所在地	東京都千代田区丸の内一丁目11番1号
事 業 内 容	自然エネルギー等による発電事業、 発電システム・関連機器の開発・製造・販売等
資 本 金	1億円
代 表 者	代表取締役 遠藤 昭二
株 主	株式会社グリーン電力ホールディングス

株式会社長大 会社概要

商 号	株式会社長大
本社所在地	東京都中央区日本橋蛎殻町一丁目20番4号
事 業 内 容	建設コンサルタント事業、 サービスプロバイダ事業、プロダクト事業等
資 本 金	10億円
代 表 者	代表取締役社長 野本 昌弘



Green Power Engineering

グリーン電力エンジニアリング

<お問い合わせ先>

株式会社グリーン電力エンジニアリング

担当：弘田 憲生（こうだ のりお）

T E L : 03-6812-3355

F A X : 03-6812-3388

M A I L : koda@g-power.co.jp